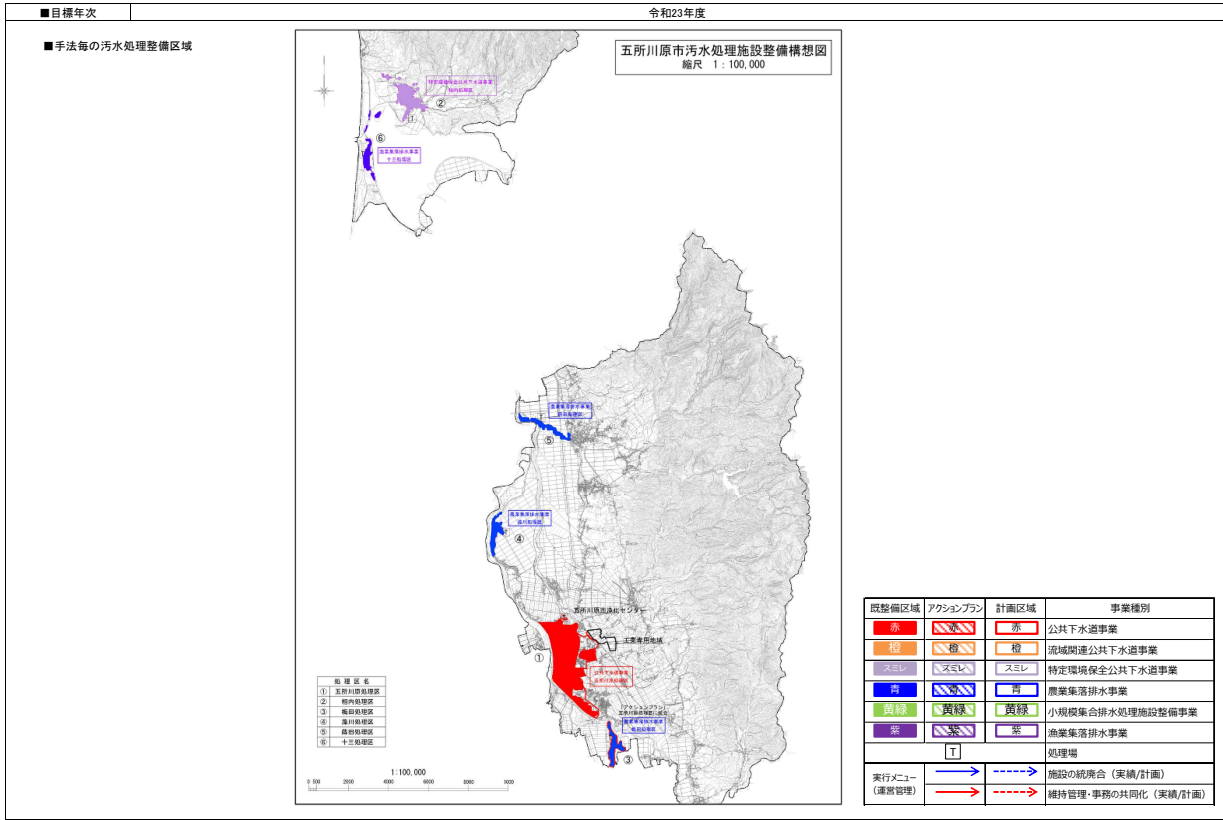


汚水処理整備区域図 目標年次



■整備計画

①課題の整理

課題1	下水道施設の老朽化が推定されるため高額な更新費用が見込まれる
課題2	
課題3	
課題4	

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	12	17	22	27
			令和8年	令和13年	令和18年	令和23年
実行メニュー (運営管理)	共通	梅田処理区を五所川原処理区に統合				

③目標、概算事業費等

			全体	公共下水道	集落排水施設・コムプラ	浄化槽		備考
						個人設置型	市町村設置型	
整備手法	R13	整備人口(人)	29,758	15,954	1,926	11,878		
		整備面積(集合処理分)(ha)	831	608	223			
		日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	11,305	10,774	531			
		計画汚泥量(t-DS/日)	0.51	0.48	0.03			
	R23	整備人口(人)	27,923	13,177	1,568	13,178		
		整備面積(集合処理分)(ha)	856	633	223			
		日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)	9,242	8,803	439			
		計画汚泥量(t-DS/日)	0.46	0.44	0.02			
ベンチマーク(指標)	経費回収率(%)		—	100.0	100.0			
			0					
			0					
概算事業費	総建設事業費(百万円)		26,221	21,983	4,238			
	年間維持管理費(百万円/年)		246	216	30			
実行メニュー	施設の統廃合		—					
	処理施設のダウンサイジング		—					
	維持管理・事務の共同化		—					
	省エネ・再エネに向けた取り組み		—					
	その他( )		—					